

防災教育ワークショップ in 浦戸

～自分の命、周りの人の命の守り方～



参加者募集

日にち：平成24年8月20日（月）～21日（火）

場所：塩竈市浦戸諸島桂島・野々島

参加費：一人 7,000円

※体験費用、4回の食事代、宿泊費、船代、保険料込み

対象：小学5年生～中学1年生

定員：20名

※応募者多数の場合、抽選となります。

申込締切：7月27日（金）

申込方法：裏面の申込内容を FAX または E-mail にて送付

《体験プログラム内容》

●1日目

塩竈マリンゲート→乗船体験（かもめの餌やり）→桂島到着→島あるき→避難体験→ふりかえり→昼食→島の人のお話野々島へ移動→夕食（サバ飯づくり）→宿泊（野々島ブルーセンター）

●2日目

朝食（サバ飯づくり）→大学生による防災プログラム→昼食→ふりかえり→塩竈マリンゲート



津波被害で島の半分が壊滅しながらも、島民が助け合って避難した桂島。現地で見、聞いて、感じて、考え、防災意識を高めます！



主催：特定非営利活動法人まなびのたねネットワーク

協力：一般社団法人浦戸夢の愛ランド 兵庫県立大学防災教育センター

後援：宮城県教育委員会 仙台市教育委員会 塩竈市教育委員会



津波被災地から学ぼう！

松島湾に浮かぶ浦戸諸島は高齢者が6割以上をしめ、過疎化が進んでいます。昨年の東日本大震災では、島も大きな被害を受けました。中でも桂島は、島の半分が壊滅したにも関わらず犠牲者が出ませんでした。その背景には、震災発生直後の島の方々の判断と行動が、みんなの命を救いました。津波被災地で島の方々から学び、自らの「気づき」と「学び」を深めます。

昨年度の参加者の声

「一番印象的だったのは逃げたこと。自分で逃げる道を決められたから。」(小5)
 「逃げる途中、荷物を落としたけど自分の命が大事だから取りに行かなかった。」(小4)
 「実際に足を運び見て聞いたことで、震災や復興について手の気持ちと学びを深めた息子の様子がとても嬉しかったです。」(保護者)



NPO 法人まなびのたねネットワークとは？

自分づくり教育や志教育などの学校教育支援や自然体験などの社会教育を通じた青少年育成と、地域での人財育成を行っている NPO です。震災前から桂島にて漁師さんの協力をいただき牡蠣養殖を体験するプログラムを実施してきました。震災後は、様々なボランティア活動を通して島の方々と名前を呼び合える関係を築いてきています。

【問合せ・連絡先】
 〒980-0804 仙台市青葉区大町2丁目 3-12 大町マンション 902
 Tel : 090-1376-3572 E-mail : info@manabinotane.net

申込用紙

NPO 法人まなびのたねネットワーク行き FAX No. 022-268-4042 (LC#102)

ふりがな		性別	保護者の方のお名前
名前			
住所	〒		
連絡先 <small>緊急時に使用します。</small>	電話番号	E-mail アドレス	
小学校名		学年	年
特記事項			